

保護者のみなさま

河内長野市立楠小学校
校長 坂田 臣織

令和6年度 学校教育アンケート 集計結果について

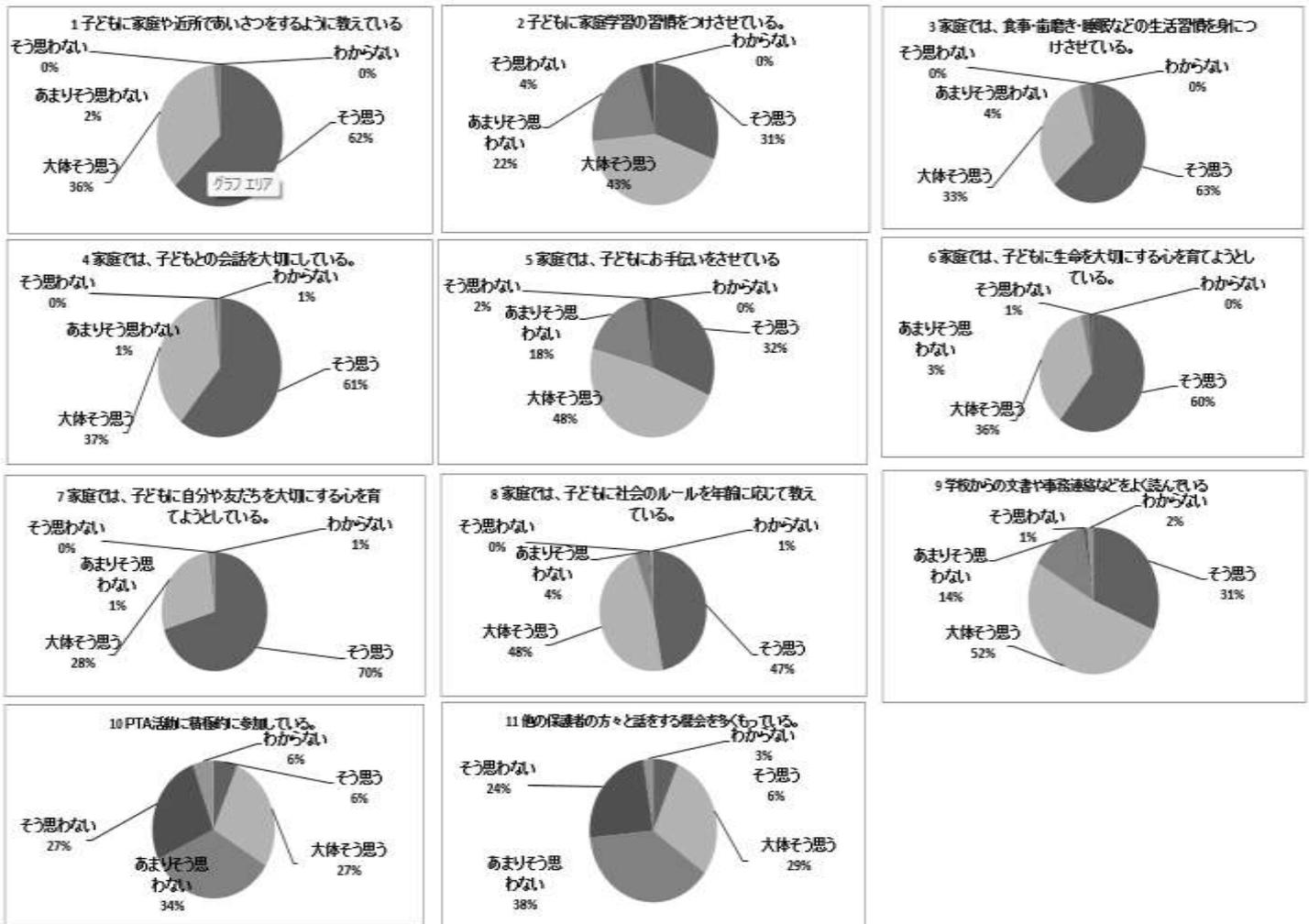
向春の候、保護者のみなさまにはますますご健勝のことと存じます。平素は、本校の教育活動にご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、本年度も本校教育活動を振り返る「学校教育自己診断」としまして、5年生児童と保護者のみなさまを対象に学校教育アンケートを実施いたしました。その集計結果を別紙のとおりまとめ、結果からわかった本校の成果、課題、改善方策を記載しました。

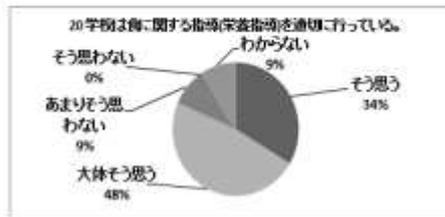
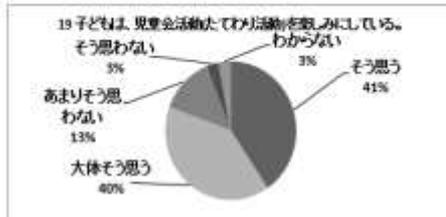
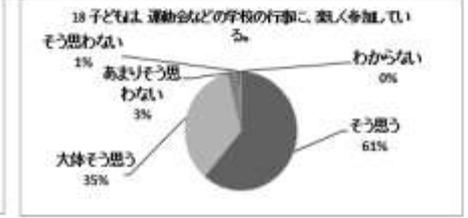
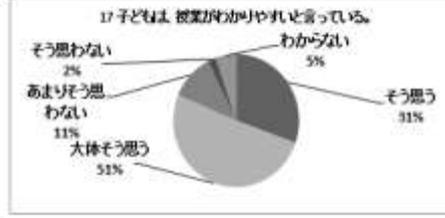
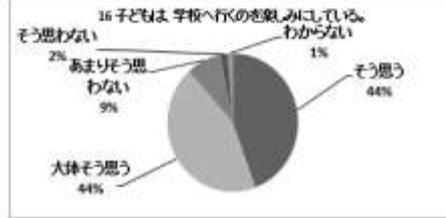
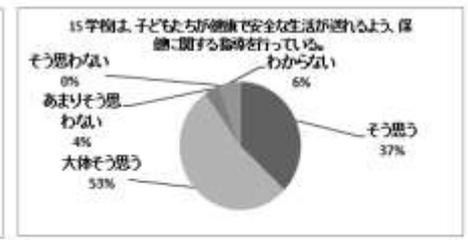
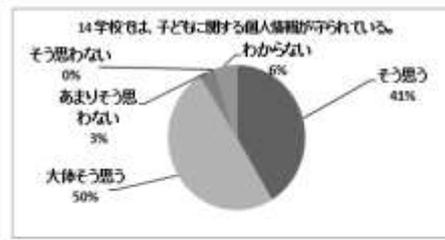
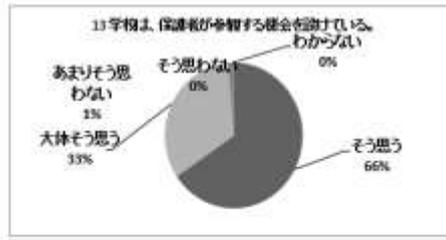
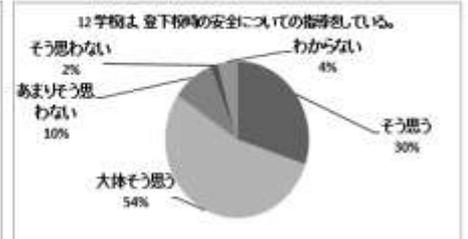
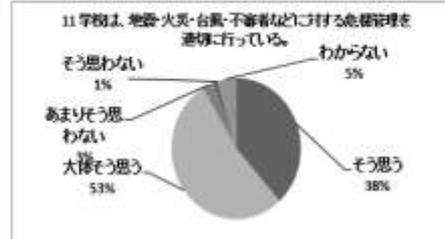
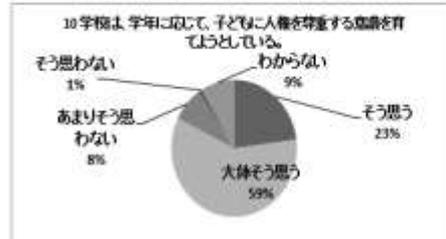
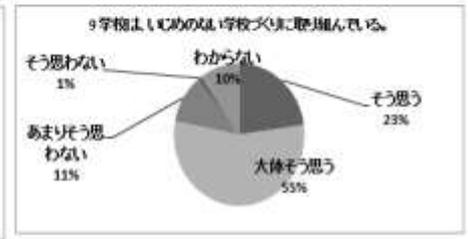
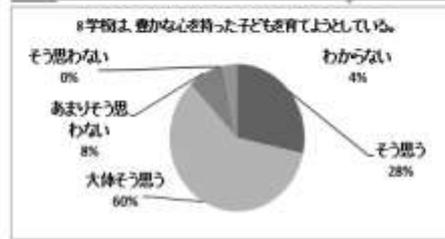
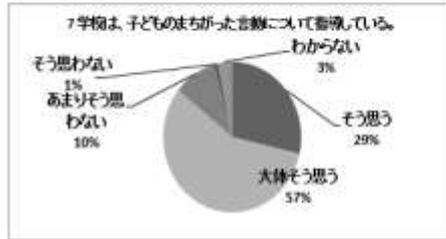
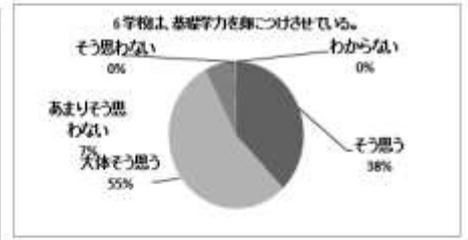
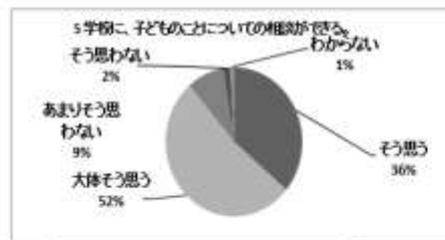
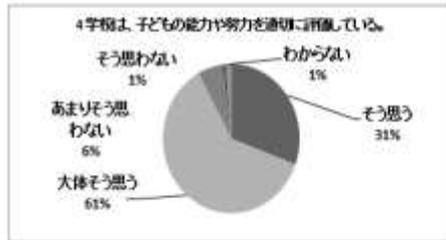
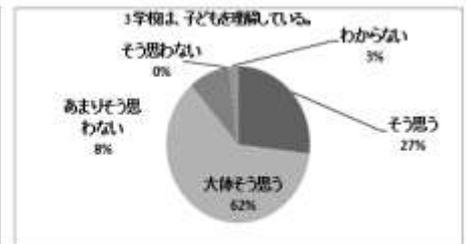
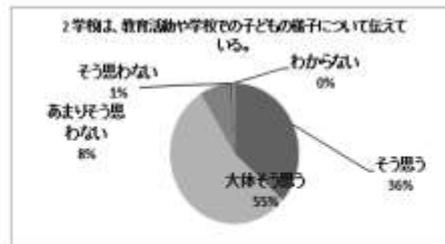
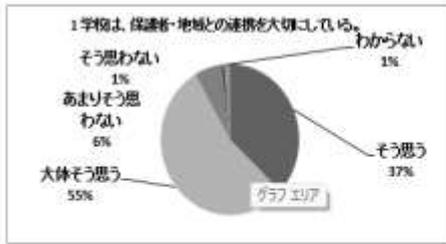
つきましては、保護者のみなさまに配付させていただきますのでご覧いただき、今後とも本校の教育活動へのさらなるご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

★保護者アンケート結果★ (アンケート有効回答数 238 86.2%)

【家庭教育について】



【学校教育について】



【保護者アンケート集計結果からみる成果・課題・改善方策】

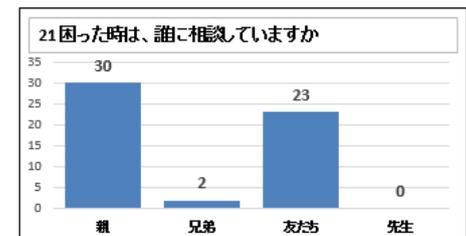
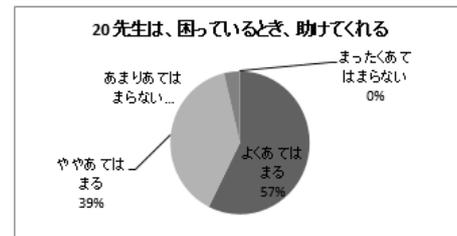
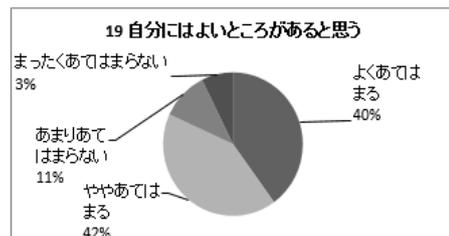
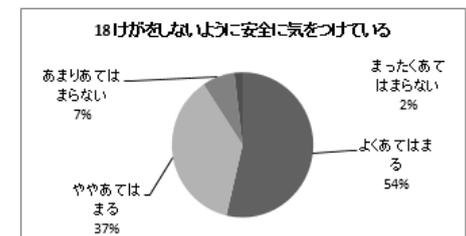
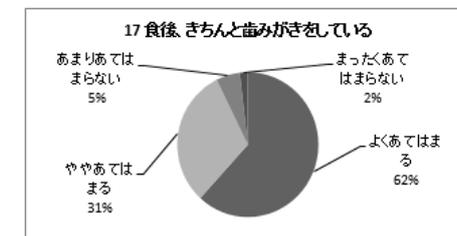
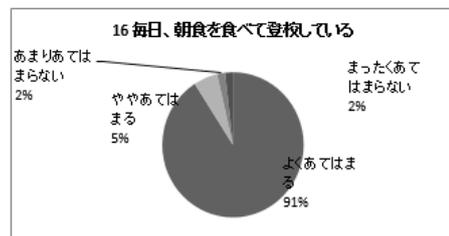
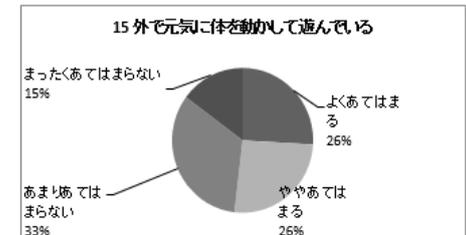
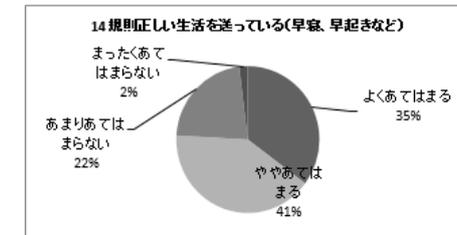
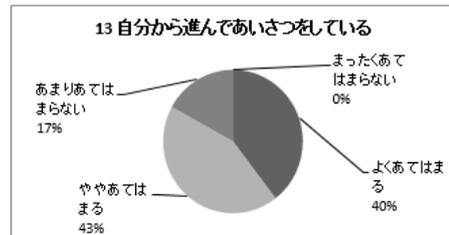
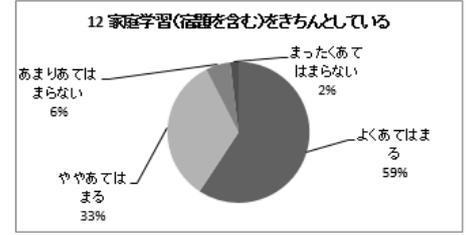
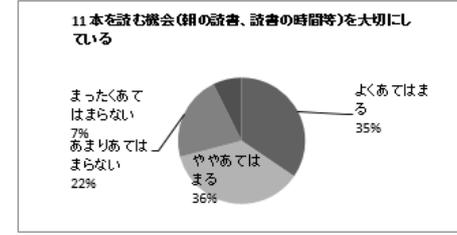
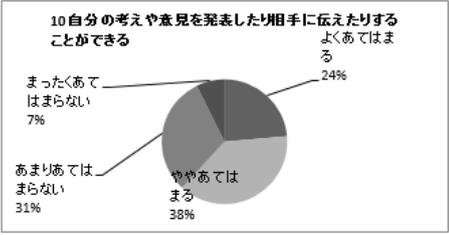
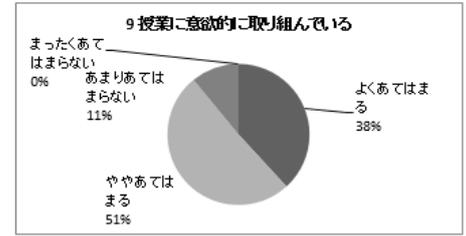
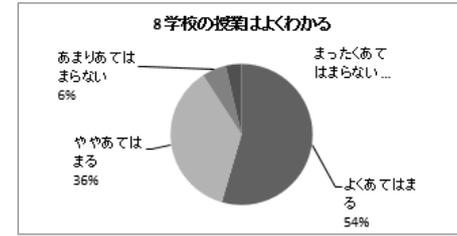
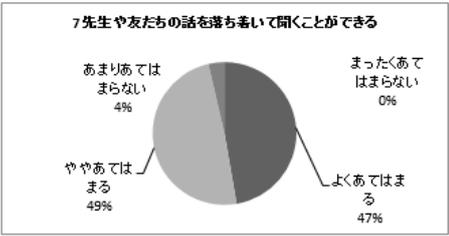
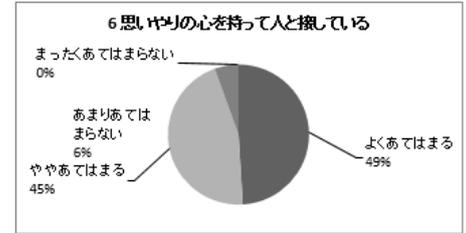
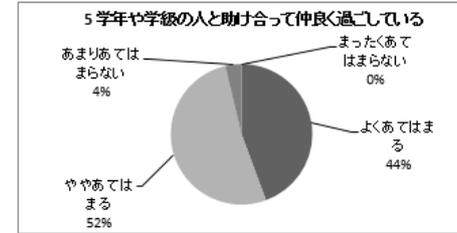
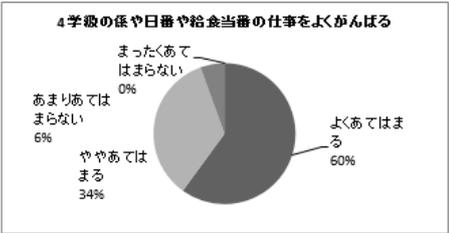
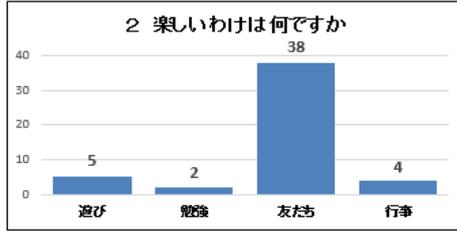
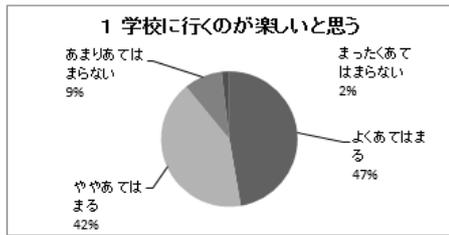
【成果】

- 「家庭教育1.子どもに家庭や近所であいさつをするように教えている」と「家庭教育4.家庭では、子どもとの会話を大切にしている」の2つの項目において、肯定的な回答が9割近くあり非常に高い数値になっています。
⇒この項目は、肯定的な回答が例年多いです。ご家庭での温かい声かけは、子どもたちの「私はできる!」という自己効力感につながり、その自信が「こんなこともやってみよう!」という学力向上にもつながります。引き続き、ご家庭での温かい声かけをお願いいたします。
- 「家庭教育7.家庭では子どもに自分や友だちを大切にすることを育てようとしている」の項目において、肯定的な回答が9割近くあり非常に高い数値になっています。
⇒この項目も、肯定的な回答が例年多いです。ご家庭で自分や友達を大切にすることをしっかり伝えていただいていることが、学校での人権教育の展開につながっています。
- 「学校教育5.学校に子どものことについての相談ができる」の項目では、肯定的な回答が昨年よりも5.5ポイント増えている。
⇒担任だけでなく、通級担当・支援学級・教務・生活指導など「チーム楠小」として児童の対応に当たるよう心がけておりますが、その成果が出ていると捉えております。引き続き相談しやすい学校づくりを心掛けてまいります。
- 「学校教育6.学校は、基礎学力を身につけさせている」の項目では、肯定的な回答が9割を超えております。
⇒授業において、子どもたちに考えたことを書く場面を多く取り入れました。また低・中・高学年のそれぞれのグループで研究授業を行い、子どもたちの学力向上につながる授業となるように日々研鑽を積んでおります。

【課題と改善方策】

- 「家庭教育2.子どもに家庭学習の習慣をつけさせている」の項目において、昨年に引き続き否定的な回答が3割近くありました。
⇒小学生のうちに家庭学習の習慣をつけておくと、中学校での学力向上につながります。宿題をきっちり取り組むよう親御さんから声かけや、宿題の確認などをお願いいたします。
- 「家庭教育11.他の保護者の方々と話をする機会を多く持っている」の項目において、肯定的な回答が昨年より3.6ポイント増えていますが、コロナ前に比べると8.1ポイント低いです。
⇒コロナ禍の影響で、学校においても保護者間の交流の場が極端に少なくなり人とのつながりが作りづらいことが続きました。その影響なのか、学年懇談会を開いても非常に参加者が少ない状態が続いています。お子さんの健やかな成長には、保護者同士のつながりも大切です。学年懇談会や参観に積極的に参加いただき、保護者同士のつながりを育ていただければと思います。

★児童アンケート結果（5年生）★



【児童アンケート集計結果からみる成果・課題・改善方策】

【成果】

○「8.学校の授業はよくわかる」の項目では、肯定的な回答が10.2ポイント、「9.授業に意欲的に取り組んでいる」の項目では、肯定的な回答が11.9ポイント、昨年より高くなっています。

⇒授業のはじめに、学習のめあてを明確にし、児童が見通しをもって参加できるように授業を行っています。一定の成果が出たと捉えています。今後も「分かる」「できた」となる授業づくりを行い、子どもたちの自己肯定感・自己効力感を高めていきたいです。

○「1.学校に行くのが楽しいと思う」の項目の肯定的回答が9割近くあり、昨年よりも8ポイントも増えています。

○「20.先生は、困っているとき助けてくれる」の肯定的な回答が9割を超え、「全くあてはまらない」の回答が昨年に引き続き0でした。

⇒学校に行くのが楽しいと思える理由の一つとして、教師が困っている時に助けてくれるというところがあるのかもしれませんが。安心・安全な学校づくりを引き続き行っていきます。

○「12.家庭学習(宿題を含む)をきちんとしている」の項目では、「よくあてはまる」の回答が6割を近くおり、「ややあてはまる」も合わせると9割近くになっている。

⇒授業に意欲的に取り組み、自分の意見や考えを発表し、おうちに帰ってからも宿題等にきっちり取り組むという児童が多いことが伺えます。

【課題と改善方策】

○「11.本を読む機会(朝の読書、読書の時間等)を大切にしている」の項目では、肯定的な回答が7割弱と昨年に続いてやや低い傾向が見られます。

⇒読書タイムや図書時間の充実、各単元に関連した本を図書館から借りるなど、引き続き子どもたちが本にふれる機会を持てるようにします。

○「13.自分から進んであいさつをしている」という項目では、肯定的な回答が昨年よりも7.9ポイント下がっている。

⇒中学校から、気持ちの良い挨拶ができる生徒が増えていると聞いている一方で、毎朝行っている下足室前でのあいさつ活動で、自分から挨拶する児童が少し減ってきているように感じます。

○「14.規則正しい生活を送っている(早寝、早起きなど)」の項目の肯定的回答が昨年よりも5ポイント減っています。

⇒携帯やタブレットの影響も考えられます。「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけて生活リズムを整えてほしいです。1,2学期の最初に配った『寝る子は育つ』も参考にいただければと思います。

○「15.外で元気に体を動かして遊んでいる」の項目の肯定的な回答が5割程度であり、昨年よりも低い傾向が見られます。

⇒現在も行っている、体育委員会主催の体づくりや各クラスでの朝の体幹1分間トレーニング、みんな遊びなどの取り組みを続けて行くことで、体を動かすことや外で遊ぶことの楽しさを伝えていくようにします。

★保護者アンケート、自由記述欄、PTA 各委員反省より★（一部紹介）

- 毎日「今日授業でこんなことしたよ。あんなことしたよ。」と楽しそうに話を聞かせてくれます。楠小学校の良い先生方のおかげだといつも感謝しています。
- 担任以外にも、保健の先生や図書先生との関わりも楽しいようです。
- 学校内はもちろんのこと、校外学習やゲストティーチャーの方々からもたくさんの方を学んでいる様子です。豊かな経験をさせてくださりありがとうございます。子どもの良いところや家では見せない一面を学校で見させていただき、親も一緒に学んでおります。
- 様々な思い考えを持った保護者がいる中で、先生たちはとてもよくしてくださっていると思います。
- 子どもの成長を学校全体で見守っていると思います。学校に行くたびどの先生とも声をかけてくださり、安心して子どもを任せることができます。
⇒我々の励みになるお言葉を誠にありがとうございます。これからも、楠っ子たちのより良い成長のために、我々職員一人ひとりの個性も大切にしながら教育活動を展開していく所存です。
- 子どもは学校の給食がおいしいと大好きな様子です。いつも栄養バランスのとれた安全な給食をありがとうございます。
- 毎日学校行くことを楽しみにしており、給食に関しても自宅で好き嫌いがあるのに学校ではおいしいと言いつい何でも食べているとのことです。
⇒給食センターでは、栄養バランスも考えてメニューを考えております。「給食が美味しい」「給食大好き」というお声を給食センターにも伝えておきます。
- 学校全体では子どものことを思って取り組んでくださっているのはよくわかりますが、先生によってズレがあるように思うことがあります。先生たちが共通の認識で団結して取り組んでいただき、どの先生が担任でも同じ教育を受けられるようよろしくお願いします。
⇒生活指導に関しては「楠っ子の生活」、学力指導については研究授業等を行っております。それぞれの教師が持つ個性があるので、全く同じ教育は難しいですが、大きな違いが生じないように教育活動を展開してまいります。
- 髪の毛を染めているクラスメイトがいると聞きました。ルール上はダメなのに、それを許されていると子どもたちが思ってしまうなど影響が大きいように思います。ご家庭に対する指導ともなるので難しいと思いますが、引き続き対話していただきたいと思っています。
⇒「楠っ子の生活」へのご理解、誠にありがとうございます。保護者の皆様の協力があったことです。学校からも連絡していくとともに、保護者の皆様のご理解ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。
- 登下校時、狭い道を通ることがあるかと思いますが、車で通行しようとしても、1列になる、大きく避けるなどの行動ができる子が少なく、横に広がって歩いている子が多く大変危険だと思います。
⇒本校の通学路は道が細いが、車の通行量がそれなりにあるところが多いです。広がらずに歩くことは、繰り返し指導しておりますが守られていない時があります。先日の地区別児童会でも伝えましたが、指導を継続してまいります。
- フリー参観の回数がもう少し増えると見に行ける保護者も増えると思います。（5限ばかりな印象です。）
⇒年間の行事予定のバランスを見ながら検討しているのですが、増やすのは難しい状況です。
- PTAの役員もさせていただきましたが、学校のことを知れる良い活動だったと思います。全員加入していただけるように、PTA活動今後も続けていっていただきたいです。
- PTA活動に関しては、世の中の動きを見ながら、本当に必要があるのか、保護者の意見を取り入れつつ行って欲しいです。
⇒学年委員(広報委員・研究委員・保健体育委員)の会議の回数や活動内容についても、数年前に比べてかなり精選しております。楠っ子の教育活動をよりよくするために、一人でも多くの方に参加いただきたいです。

紙面の関係上、全てをご紹介できませんが、本校の教育活動において良かったところは次年度以降も継承し、改善できるところは、よりよくなるように改善して参ります。今後とも学校と保護者のみなさまとの連携をより密にしながら、地域に開かれた信頼される学校づくりに努めて参ります。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。